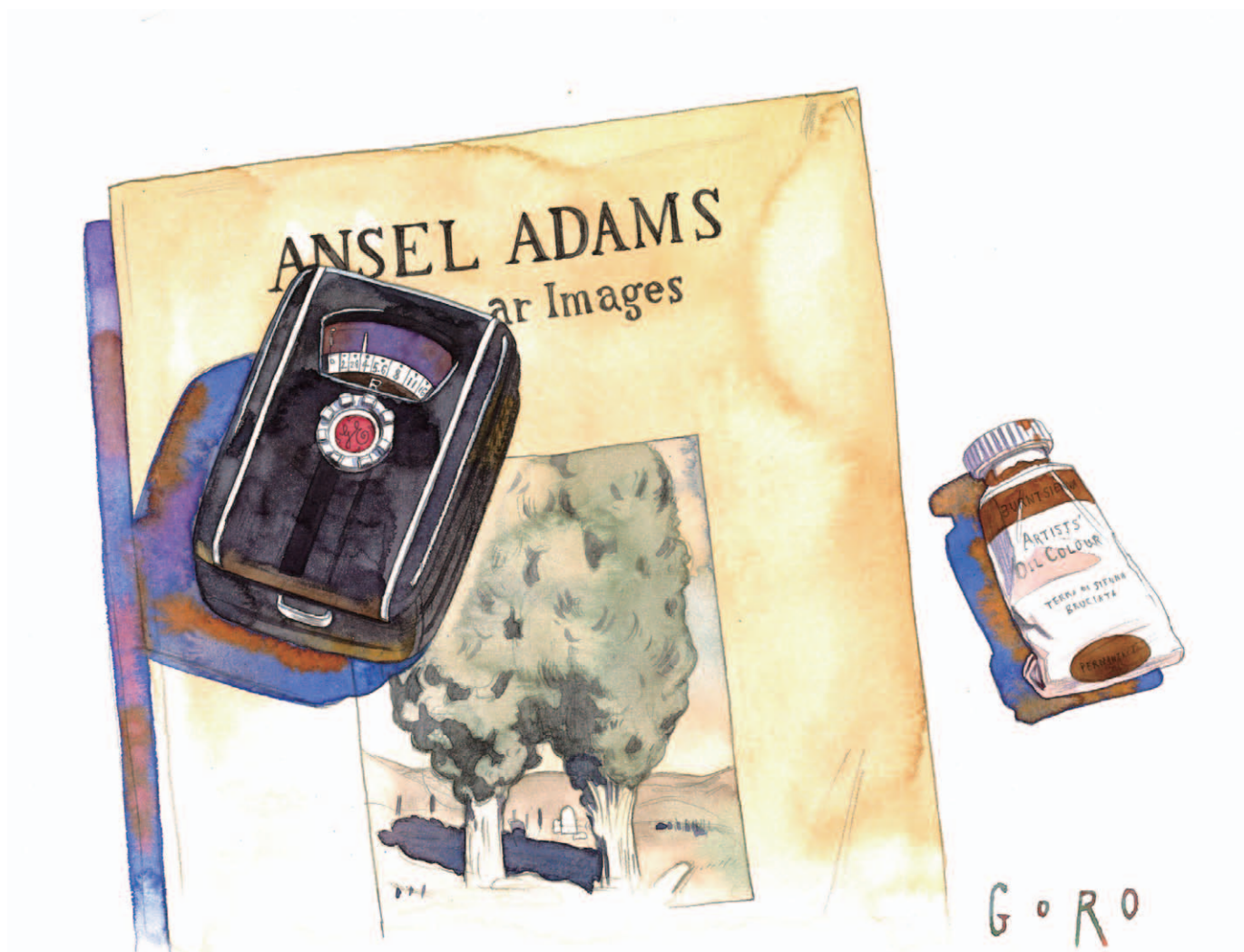


# RKU Today

流通経済大学広報誌

SPRING/SUMMER 2017

## 新設 スポーツコミュニケーション学科



04 特集

2017年4月  
スポーツコミュニケーション学科新設

06 流通経済大学創立 50 周年

流通経済大学50周年記念事業募金に  
ご協力いただいた皆様 (2)

07 両キャンパスに新校舎完成

龍ヶ崎キャンパス2号館  
新松戸キャンパス2号館

08 国際交流のページ

アメリカ南オレゴン大学からの研修生を迎えて  
茨城県文化体験研修実施  
留学生会がオープンキャンパスに協力

10 Close Up!

流通経済大学

[教職員紹介]

12

新任教職員紹介

13 付属柏高等学校ニュース

付属柏高校部活動の活躍(運動部編)

14

2017年度後援会総会報告

16

NEWS & TOPICS

2016年度卒業式ならびに大学院学位記授与式挙行／2017年度入学式挙行／第12回青春祭開催／  
第44回つくばね祭予告／全日本学生ライフセービングプール選手権大会で入賞／海浜実習実施／陸上競技部  
関東学生陸上競技対校選手権大会 男子2部校総合優勝／2016年度 読書コメント大賞年間大賞決定／  
3年生を対象とした「学内合同企業説明会」を開催／流通経済大学と松戸市の包括的な連携協定調印式／  
流通経済大学出版会から新刊のお知らせ／春季公開講座開催／第18回 観光クラブ総会・懇親会開催



龍ヶ崎の新しい2号館には  
大きな特徴がある。  
それはラウンジ・スペースが多く  
そして広くとってあることだ。  
これまでの龍ヶ崎キャンパスは  
学友と語り合う場所が限られていた。  
だがこれで、学生生活における  
自分の居場所が見つかるだろう。  
それは大学との距離を縮めるに違いない。  
大学を愛することの意味を  
ここから見つけるはずである。

## スポーツを通じてコミュニケーションを学び、 社会に生かす方法を考え出す。

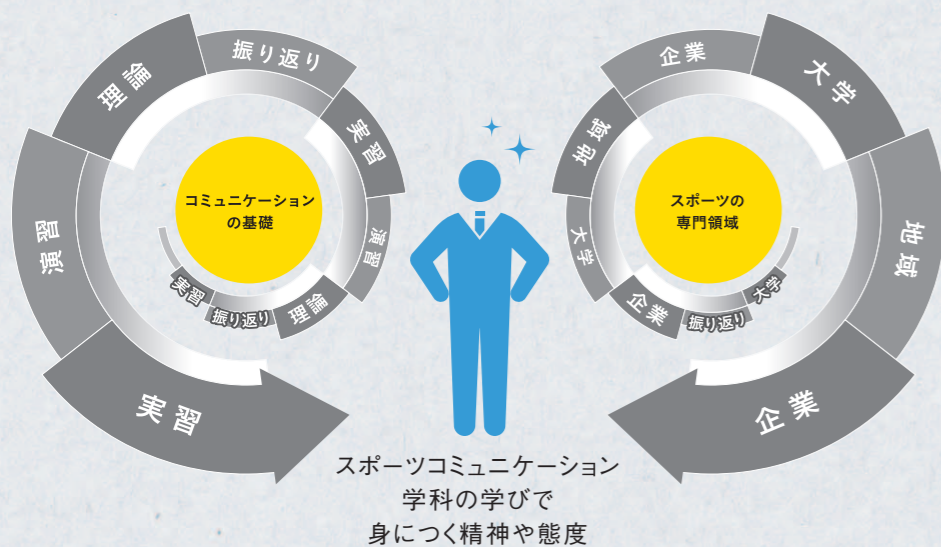
スポーツは、コミュニケーションについて学ぶ最適な場です。  
そこで育むコミュニケーション能力はスポーツの枠を越え、広く社会で、世界で生きていくためのチカラとなります。

### 学びの特長

教室で理論を学ぶだけでなく、企業や地域などで演習や実習を行い、それをまた教室で振り返りながら実社会に適応するコミュニケーション能力を磨きます。

#### コミュニケーションの基礎

#### スポーツの専門領域



### 専門的な視点を養う3つの学び

コミュニケーションスキルを身につけ、未来の社会に役立てます。

| 学びの分野   | 学びの内容  | 共通・キャリア科目   | 主な科目  | 将来予想される進路   |
|---------|--|---|---|---|
| 情報・メディア | 「伝える」スポーツについて学び、その方法であるテレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの特長や、社会や私たちの生活にどのように影響を与えているかを考え、新たなスポーツの評価や価値を見だしていきます。   | <b>専門共通科目</b><br>スポーツコミュニケーション概論<br>スポーツコミュニケーション実習(アドベンチャープログラム)<br>グローバルスポーツ演習<br>プレビジネスプログラム | スポーツ情報・メディア概論<br>ジャーナリズム論・演習<br>スポーツジャーナリズム実習<br>スポーツ情報戦略・分析論<br>スポーツインテリジェンス実習<br>など | ●スポーツ関連団体・企業<br>コーチ、指導者、広報、アナリスト、開発、販売、企画、運営<br>●スポーツメディア<br>マスメディア等の記者、ウェブメディアの管理・運営 |
| コーチング   | コーチとプレイヤーとの関係以外に、周りの人々とも行うコミュニケーション方法を学びます。相手を理解し、尊重することを大切に、疑問を持つことや観察、フィードバックのスキルなどを身につけます。    | <b>学科基礎科目</b><br>コミュニケーション論<br>実践コミュニケーション英語<br>スポーツ関連英語<br>など                                  | コーチング概論<br>専門コーチング演習<br>コーチング実習<br>など   | ●スポーツ発展普及<br>競技者、指導者、エージェント、青年海外協力隊員  |
| マネジメント  | イベントやチームの運営、スポーツを通じたビジネスやまちづくりなど、現代社会におけるスポーツを取り巻くさまざまな分野について学びます。スポーツにおけるマネジメントの考え方や役割などを分析します。 | <b>キャリア科目</b><br>キャリアデザイン<br>キャリアマネジメント<br>災害ボランティア<br>インターンシップ<br>など                           | スポーツマネジメント概論<br>スポーツマネジメント演習<br>スポーツマネジメント実習<br>スポーツと地域開発<br>スポーツと国際協力<br>など          | ●一般企業<br>教育、学習支援、卸売、小売関連、サービス関連<br>●公務員<br>公営施設運営、管理、消防士、警察官、自衛官<br>●教員<br>中学校教諭、高校教諭 |



2017年4月  
新設

## スポーツ健康科学部 スポーツコミュニケーション学科

2017年4月、スポーツ健康科学部にスポーツコミュニケーション学科が新設され、  
スポーツ・健康に関する学びの分野が、より一層広がりました。

2006年4月、「もっととスポーツを突き詰め、健康について学ぶ」ことを目的とするスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科を開設しました。そして2017年4月、「スポーツの持つ社会性や国際性に着目し、コミュニケーション能力について学ぶ」ことを目指した、スポーツコミュニケーション学科が誕生しました。

子どもや高齢者、文化や言語が異なる「人」、職場や学校、地域のスポーツクラブやプロチームなどの「組織」、都市部や農村部、スポーツがさかんな地域とそうでない地域などの「社会」。さまざまな対象との間で、話し合いや課題解決が求められる場面が実社会では多々あります。そこでは、情報を共有し、互いの理解を深めながらチームワークを築き上げ、失敗を恐れずに物事に取り組み解決する力が求められます。「コミュニケーション能力」といって「求められる力」と言ってもいいでしょう。

スポーツコミュニケーション学科では、教室で理論を学ぶだけではなく、企業や地域での演習・実習の機会もふんだんに用意して、「実社会で通用する高度なコミュニケーション能力」を身につけていきます。

| スポーツ健康科学部 |   |
|-----------|---|
|           | スポーツ健康科学科   |
| 学びの内容     | もっとスポーツを突き詰めたい、健康について学びたい                                     |
| 養成する人材    | スポーツの持つ社会性や国際性に着目し、コミュニケーションについて学びたい                          |
| 主要な学びの分野  | アドベンチャー精神を持つ人材<br>フォロワーシップを持つ人材<br>スポーツの価値を社会に還元できる人材         |
|           | 「人と人」を対象としたコーチング<br>「人と組織」を対象としたマネジメント<br>「人と社会」を対象とした情報・メディア |

「コミュニケーション能力」を磨きます。4年間の学びを終えた学生たちは、リーダーを支えながらも主体的に行動するフォロワーシップと、常に失敗を恐れず挑戦し自分を高め続けるアドベンチャー精神を持ち、そしてスポーツで得た社会的能力を活用してスポーツの価値を社会に還元することができる人材となっており、実社会へと旅立つことになるでしょう。

Ryugasaki Campus

# 龍ヶ崎キャンパス2号館

完成

Shinmatsudo Campus

# 新松戸キャンパス2号館

流通経済大学50周年記念事業の一環として建築が進められていた、龍ヶ崎キャンパス2号館と新松戸キャンパス2号館が完成しました。

## 龍ヶ崎キャンパス2号館

(2017年4月竣工)

シンボリックな外観の中に最新の施設と設備を備え、ラーニング・commonsや語学学習スペースなどは新たな学習環境として、今後、学生の積極的な活用が期待されます。

- 敷地面積 / 109,367㎡
- 建築面積 / 2,092㎡
- 延床面積 / 4,752㎡
- 構造規模 / RC造一部S造4階建て



## 新松戸キャンパス2号館

(2016年4月竣工)

最先端のIT機器を活用して自主的な議論や自主学習ができるラーニング・commonsや、ゼミ活動、グループワークなどで仲間とともに課題に取り組めるアクティブラーニングルーム、そしてこれまで新松戸キャンパスにはなかった体育施設や実習室も備えています。

- 敷地面積 / 2,505㎡
- 建築面積 / 1,753㎡
- 延床面積 / 5,038㎡
- 構造規模 / RC造一部S造4階建て



# 流通経済大学50周年記念事業募金にご協力いただいた皆様(2)

(平成28年1月1日~平成29年5月31日までのご入金分を掲載)

前号に続き、流通経済大学創立50周年記念事業募金にご協力いただきました方々のご芳名を掲載させていただきます。ご寄付金は有意義に使用させていただき、ご芳名は永久に銘記させていただきます。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

平成29年6月 流通経済大学創立50周年記念事業募金室

※掲載はご許可いただいた方のみです(敬称略)。

- 法人**
- 1億円
  - 日本通運(株)
  - 6000万円
  - 清水建設(株)
  - 1000万円
  - 日通商事(株)
  - 400万円
  - タカビルメン(株)
  - 300万円
  - 日本海運(株)
  - 200万円
  - 日通不動産(株)
  - 100万円
  - (株)日通総合研究所
  - (株)日通トランスポート(株)
  - (株)丸和運輸機関
  - 50万円
  - SMB C日興証券(株)
  - (株)ティーエスアールバリック
  - 30万円
  - 三興産業(株)
  - 20万円
  - (有)石間企画事務所
  - グローブシップ(株)
  - (株)星広告
  - 10万円
  - (株)アポワック
  - (株)インノ運動具店
  - (有)エイト・デザイン社
  - カガミクリスタル(株)
  - 銀座スエヒロカフエリアサービス(株)
  - (株)きんでん 東京支社

- 卒業者**
- 10万円
  - 捧新平
  - 仁平晴美
  - 3万円
  - 佐藤忠信
  - 白鳥栄司
  - 日野壯太
  - 2万円
  - 糸賀睦夫
  - 河上潤一郎
  - 櫻井郁雄
  - 松本匡祥
  - 倉沢印刷(株)
  - (有)グリーンガーデン
  - 東京瓦斯(株)
  - (株)とこう・あい
  - (株)ドリム
  - (株)根子左
  - 能美防災(株) 土浦営業所
  - (有)大塗装工業
  - (株)フジタ
  - ヤマカワ厨房(株)
  - 3万円
  - (株)みずほ銀行 松戸支店
  - 2万円
  - 高梨武道具店
  - 1万円
  - (株)アクテオ 龍ヶ崎営業所
  - 小山ガーデン(株)
  - (株)たみ工芸
  - 水戸信用金庫龍ヶ崎支店

- 在校生(保護者含む)**
- 1万円
  - 岩崎崇洋
  - 尾上賢
  - 佐藤一真
  - 杉浦剛
  - 鈴木強
  - 大里貴洋
  - 大橋栄喜
  - 小幡和則
  - 児島光雄
  - 菅原芳雄
  - 関川直紀
  - 高橋勝男
  - 高橋憲一
  - 高橋正紀
  - 雨海隆
  - 大越義和
  - 尾形郁郎
  - 栗森健二
  - 栗山功
  - 柴田敬一
  - 柴田良平
  - 関口裕城
  - 中島勝彦
  - 花ヶ崎真
  - 松永敏男
  - 森本理介
  - 流通経済大学 校友会
  - 和田雅文

- 一般**
- 30万円
  - 鴻巣博司
  - 10万円
  - 香川真
  - 根本政之
  - 鎌田一義
  - 日本通運株式会社 役員一同
  - 日本通運グループ
  - 主要関係会社代表者同
  - 速水保
  - 田中茂
  - 長谷川公一
  - 菱沼力夫
  - 李京徹
  - 匿名2名
  - ご芳名のみの方
  - 今井裕
  - 遠藤広幸
  - 大石幹也
  - 大関日出夫
  - 大嶽信二
  - 大西浩雅
  - 金杉拓哉
  - 北藤陽太
  - 桑原弘矩
  - 佐久間敬三
  - 甘樂英雄
  - 馬田昭彦
  - 島澤知

- 教職員**
- 30万円
  - 匿名1名
  - 25万円
  - 陰山雅義
  - 24万円
  - 喜多秀喜
  - 20万円
  - 大塚良一
  - 藤本英城
  - 豆田香苗
  - 吉村聡
  - 10万円
  - 篠原正行
  - 5万円
  - 沖野雅広
  - 杉山年弘
  - 匿名1名
  - 3万円
  - 井上愛美
  - 柴田一浩
  - ご芳名のみの方
  - 梅木真
  - 掛川淳
  - 齋藤明
  - 佐藤克繁
  - 周作彩
  - 増田悦夫
  - 安田淳
  - 流通経済大学 親和会

## 留学生会が オープンキャンパスに 協力

2016年10月15日に新松戸で開催されたオープンキャンパスで、留学生会が本学を希望している留学生の受験生に本学の説明と面接対策を行いました。受験生の皆さんは留学生会の学生の説明に耳をかたむけ、模擬面接にも真剣に取り組んでいました。

※留学生会とは…本学に在籍している学生たちがこれから入学を考えている受験生に本学を好きになってもらうため発足した会です。



オープンキャンパスで行われた模擬面接会での評価を受け、受験希望者は本学に向け準備します



多くの参加者に適切なアドバイスを行います



授業やアルバイトのこと等、受験希望者からの質問はさまざま

## 茨城県 文化体験研修 実施

2016年9月16日、日本文化のさらなる理解と、留学生と日本人学生との親睦を深めるため、「茨城県文化体験研修」を実施しました。

当日は学生13名が参加し、常陸大宮市の「紙のさと和紙資料館」で漉き絵体験をしたり、常陸太田市の「竜神大吊橋」からの絶景を楽しむなど、県北をバスで巡りながら茨城県の文化や自然に触れ、また学生同士の交流を深めました。



お世話になったバスの運転手さんと記念撮影。「ありがとうございました」



「紙のさと和紙資料館」で漉き絵にチャレンジ 1週間後、参加者の作品が届きました



本州一の長さを誇る「竜神大吊橋」 久慈川を眺めながら「道の駅常陸大宮」で昼食



本学茶道部と合同で抹茶の立て方について学びました

## アメリカ 南オレゴン大学からの 研修生を迎えて JAPAN EXCHANGE PROGRAM @RKU

目的 —— 本学学生の英語でのコミュニケーション能力の向上および留学意欲の喚起。

期間 —— 2016年6月19日(日)～7月2日(土)  
龍ヶ崎キャンパス:6月19日(日)～6月23日(木)  
新松戸キャンパス:6月24日(金)～7月2日(土)  
受入学生 — 5名(女子学生3名、男子学生2名)



日本とアメリカの生活の違い等について、意見交換しました



本学日本人学生から、漢字を学ぶ場面も



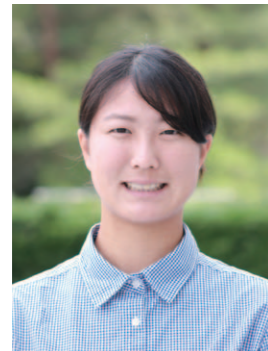
国際観光学科学生企画の浅草観光を実施。「傘回し」も体験しました

本学の交流協定校であるアメリカ南オレゴン大学の研修生5名を迎え、JAPAN EXCHANGE PROGRAM @ RKU(RKU交流プログラム)を実施しました。

本プログラムは、本学学生の英語でのコミュニケーション能力の向上および留学意欲の喚起を目的としています。

期間中は龍ヶ崎・新松戸の両キャンパスにて、多くのゼミや英語の授業に参加し、本学学生と共に授業を受けながら意見交換をしたり、茶道体験、日本食体験、小学校訪問、ラウンドテーブルトーク、東京観光をするなどして無事終了しました。

※2017年度も実施します。



[入試センター]

井上愛美 職員  
Chikami Inoue感謝の気持ちを忘れず  
夢に向かって挑戦

「夢は女子ラグビー日本代表として、オリンピックとワールドカップに出場することです」。こう宣言して、私は流通経済大学に入学しました。

流通経済大学スポーツ健康科学部を卒業し、現在は龍ヶ崎キャンパス入試課で働いています。在学中は女子ラグビー部を創設し、職員になった今も現役でラグビーを続けさせていただいています。リオオリンピック出場の夢は叶いませんでしたが、もう一つの夢である、女子ラグビーワールドカップのメンバーに選ばれ、その大会でベスト8に入ることを目標に、日々トレーニングに取り組んでいます。

長期遠征や、強化合宿などで、仕事を長く休んでしまう時でも「頑張ってるね！」や「怪我しないようにね」と快く送り出してくれる職場の皆様や、私を人間的に成長させてくれ、素晴らしい環境を与えてくださった流通経済大学。皆様への感謝の気持ちを忘れずに、夢に向かって挑戦し続けたいと思います。



[スポーツ健康科学部]

田中悠士郎 所員  
教育学習支援センター専任所員(講師)  
Yujiro Tanaka競技から学んだ  
自分の生き方

教育学習支援センター所員として着任し3年が経ちました。普段は、龍ヶ崎キャンパスの教育学習支援センターに授業時間以外は勤務しています。担当科目は、「陸上競技」・「リベラルアーツ入門」・「1年ゼミ」です。また、本学の陸上競技部にもコーチとして携わっています。

現役時代の専門種目は十種競技です。十種競技は読んで字のごとく、陸上競技の「走」・「跳」・「投」に渡る10種目を2日間で行います。まさに鉄人レースのようなもので、この競技における勝者は「キング・オブ・アスリート」として称えられます。十種競技の魅力は、たとえ一つの種目が秀でていなくとも、総合的に評価される場所であり、求められる能力は、結果が良くも悪くも次の種目までに気持ちを切り替えることです。過去の自分を振り返ると、記録が良かった時も苦手な投擲種目の後でも「コレはコレ、ソレはソレ！」という気持ちで次の競技に取り組んでいました。

現在、十種競技で培った経験は、スポーツの魅力を伝えたり、競技者・指導者育成といった面で活かしています。この競技との出会いに感謝します。



[法学部]

大西徳二郎 助教  
Tokujiro Onishi勇気をもって  
未知の世界に一步を

2016年4月より法学部に着任しました。専門は海商法と国際私法で、主に商法系の科目の授業を担当しています。

私は、今でこそ法学を教える教員となっていますが、学部は経済学部を卒業しており、大学院に進学して初めて本格的に法学を学びました。また、学部卒業後にすぐに大学院に進学したのではなく、地元の銀行や実家が営む倉庫会社での勤務を経て大学院に進学しました。大学教員を志したのも、大学院で法学を学ぶうちにです。大学生の頃は、自分が将来大学教員になろうとは夢にも思いませんでしたし、大学院に行くのは成績が優秀な人の話で自分には無縁のことだと思っていました。

人生は決して思いどおりにはいかないことばかりですが、これは裏を返せば、自分が思いもよらない未来が皆さんの前には拓けているということです。自分の人生はこうだと決めつけずに柔軟に考え、また、時に勇気をもって未知の世界に一步を踏み出してみてください。



[流通情報学部]

宮武宏輔 助教  
Kosuke Miyatakeネット通販と宅配便の  
諸問題の解決に向けて

2016年より流通経済大学流通情報学部に着任しました。専門はロジスティクスや交通経済学で、中でも「宅配便」と「インターネット通信販売(ネット通販)」について研究を行っています。今年度は、ゼミや「情報基礎ⅠS」に加えて、宅配便とネット通販について扱った「消費者物流論Ⅰ・Ⅱ」を担当しています。

宅配便とネット通販というと、皆さんの日常生活でも利用する機会が多いサービスであると思います。今やネット通販は商品を購入したその日のうちに届ける「当日配送」から、数時間さらには1時間以内で配送を行うサービスまで提供するに至っています。その反面、ネット通販の配送の増加が、宅配便事業者の配送業務の負荷を大きくしている事実もあります。特に再配達の問題は、社会的にも関心を集めています。宅配ロッカーの設置、「ドローン」を使った配送も、その解決策として期待されています。身近であり、日々状況が目まぐるしく変化するテーマなので、授業でも皆さんと一緒に、ネット通販と宅配便の今後や諸問題の解決策を考えていけたらよいと考えています。

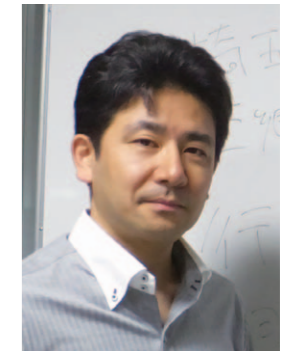


[社会学部]

アダム・ジェネス 准教授  
Adam Gyenes「教育の国際化」と  
日本の大学教育

My research is about internationalization of education at universities in Japan. Responding to globalization, universities around the world are making efforts to internationalize. The Japanese government aims to increase the number of foreign students in Japan to 300,000 by 2020, and Prime Minister Abe has called for Japanese universities to employ 1,500 new foreign professors.

The aim of internationalization is to attract bright international talent to Japan to boost the economy, and also to develop Japanese students as so-called “global jinzai (グローバル人材)”. With this shift, concepts such as ‘critical thinking’, ‘active learning’, or “*ikiru-chikara* (生きる力)” have become buzzwords around Japanese education, yet their meaning is sometimes unclear. In particular, I’m interested in the understanding of critical thinking in this context, and approaches to promote it at Japanese universities.



[経済学部]

板谷和也 教授  
Kazuya Itaya「交通」を切り口に、  
考えて成長しよう

2015年4月に経済学部に着任し、教員生活3年目を迎えました。それまでは長く研究機関に所属し、研究業務や雑誌編集に従事していました。私の専門分野は主に交通計画と都市計画で、本学では交通論の講義と各学年のゼミを担当しています。

交通論では、鉄道、航空、道路、海運、バスなどの各交通機関の実態や人間の移動、物の輸送といった交通に関わる様々な事象について皆で学んでいます。誰もが自由に行きたいところに行くことのできる交通のすがたとはどのようなものか、またそうした交通を実現するにはどうすればよいかなど、単に知識を増やすだけでなく自ら問題意識を持って交通や都市・地域について考えられるようになることを目指しています。

またゼミでは、大学生に求められる問題発見・解決能力、論文作成能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力などを身につけられるよう意識して指導しています。

こうした講義やゼミの機会を通じて、皆さんの成長のお手伝いをしたいと思っています。

付属柏高校部活動の活躍(運動部編)

2017年度 更なる活躍に期待!

今年で創立33年目となる本校は、流通経済大学の付属高校としてこれまで築きあげた伝統と校風を大切にしながら、更なる発展を目指して幅広い教育活動を展開しています。中でも、教育方針のひとつでもある「スポーツや文化活動の振興」においては、課外活動分野での高大一貫教育を目標に、1985年の創立時から今日までその強化に努めてまいりました。

特に運動部は、開校直後にラグビー部・柔道部・剣道部を中心に強化策を打ち出し、開校4年目の1988年に男子のみの普通科Ⅱ類コース(1クラス)を新設して野球部・陸上競技部(現:駅伝部)・バスケットボール部・サッカー部を強化部に加え、資質に優れた部員の確保に乗り出しました。この強化策が実り、1992年にラグビー部が全国大会に初出場してベスト8の偉業を達成。1997年には野球部が夏の高校選手権県予選で準優勝、1998年にはインターハイ柔道個人種目で優勝・世界ジュニア選手権で金メダルに輝くなど活躍しました。

その後、Ⅱ類コースを2クラスにして更なる拡充に努める中、2002年にはケニアからの留学生2人がインターハイ陸上競技トラック種目で優勝(2年連続)。一方、女子は2005年に新体操部の2年生が日本代表選手として世界選手権に出場。2007年にも、フェアリージャパン北京五輪候補メンバーに選抜されていた同部の後輩が日本代表選手として同大会に出場するなど、女子も活躍するようになりました。

大きな躍進を遂げたのはサッカー部で、2003年にインターハイに初

出場した後、2007年から2008年にかけて高円宮杯・全国高校選手権・インターハイと立て続けに全国制覇、見事「全国大会三冠」を達成し、スポーツ界の注目を集めました。サッカー部は、その後も2013年に高円宮杯プレミアリーグで全国制覇、2015年には高校選手権で全国3位、昨年も広島県で行われた「2016情熱疾走 中国総体=インターハイ」で準優勝に輝いています。駅伝部も一昨年(2015年)は関東大会で初優勝して全国高校駅伝初出場を達成するなど、ここ数年で急成長しています。他にもいくつか期待できる部活がありますが、特に、全国大会連続出場記録を更新中(22年連続)のラグビー部には悲願の全国制覇を、野球部には初の甲子園出場を成し遂げることを切望してやみません。また、新たに立ち上げた女子サッカー部とチアリーディング部にも頑張ってもらっています。

このようなスポーツの振興とその強化は、日通学園・流通経済大学からの温かいご理解とご支援を受けながら高大連携のもとで行われています。本校の生徒たちが流通経済大学に進学し、更なる成長を遂げて全国大会などで活躍するのが最も理想的な展開と言えるでしょう。昨夏、流通経済大学との一貫教育によって完成度を高めた本校の卒業生2人が、7人制ラグビーと柔道でリオ・オリンピックに出場して活躍しました。2020年の東京オリンピックには付属の卒業生が何人出場し、どんな活躍を見せてくれるのか楽しみです。

今後も高大連携の一貫教育のもとで「夢の実現」を目指そうとする生徒たちを学園関係者と一体となって支援していく所存です。

皆様の力強い応援、よろしくお願ひします。 校長 林 静男



全国大会22年連続24回出場ラグビー部



全国大会2015年に初出場を果たした駅伝部



2016年全日本高校総体(メットライフスタジアム)進場セレモニーの様子

新任教職員紹介

2016年度・2017年度に本学に新たに着任した教員・職員を紹介します。

2016年度着任

**塚田 桂祐**  
法学部教授  
●経歴・取得学位等  
ハーバード大学行政大学院(ケネディ校) MPA修了  
MPA(行政修士)

**龍崎 孝**  
スポーツ健康科学部教授  
●経歴・取得学位等  
横浜市立大学大学院都市社会文化研究科 博士後期課程修了  
博士(学術)

**宮武 宏輔**  
流通情報学部助教  
●経歴・取得学位等  
一橋大学大学院商学研究科 博士後期課程修了  
博士(工学)

大西 徳二郎

法学部助教  
●経歴・取得学位等  
広島修道大学大学院法学研究科修士課程修了  
修士(法学)

富田 美智江

法学部助教  
●経歴・取得学位等  
慶應義塾大学大学院文学研究科 博士後期課程修了  
博士(史学)

長谷川 由貴

スポーツ健康科学部助教  
●経歴・取得学位等  
米国カリフォルニア州 Monterey Institute of International Studies 修士号(MATESOL)

中野 浩一

就職支援センター専任職員  
●経歴・取得学位等  
一橋大学大学院商学研究科 博士課程満期退学  
修士(商学)

大久保 稔

学生生活課

正本 史江

学生生活課

寺田 稔寿

経理課

廣瀬 文章

新松戸総合事務センター主管(学務担当)

渡邊 智康

新松戸総合事務センター係長(図書・情報担当)

中山 光

新松戸総合事務センター(学務担当)

両角 建司

経理課

水田 亮介

新松戸総合事務センター(入試・就職担当)

2017年度着任

王 碧昭

経済学部教授  
●経歴・取得学位等  
東京大学大学院工学系研究科博士課程修了  
博士(工学)

原 敏弘

スポーツ健康科学部教授  
●経歴・取得学位等  
公正取引委員会取引部長、  
横浜国立大学経済学部卒業  
学士(経済学)

生方 謙

スポーツ健康科学部教授  
●経歴・取得学位等  
ネブラスカ大学大学院教育学部修了  
修士(教育学)

三木 ひろみ

スポーツ健康科学部教授  
●経歴・取得学位等  
筑波大学大学院体育科学研究科 博士課程満期退学  
博士(体育科学)

山崎 良夫

社会学部准教授  
●経歴・取得学位等  
日本通運(株)、立教大学経済学部卒業  
学士(経済学)

藤原 庸介

スポーツ健康科学部准教授  
●経歴・取得学位等  
東京大学経済学部卒業  
(経済学士、1976)

向山 昌利

スポーツ健康科学部准教授  
●経歴・取得学位等  
同志社大学大学院スポーツ健康科学研究科 修士課程修了  
修士(スポーツ健康科学)

府内 直樹

経済学部助教  
●経歴・取得学位等  
パーミンガム大学大学院経済学専攻 博士課程修了  
PhD in Economics

丸岡 恵梨子

経済学部助教  
●経歴・取得学位等  
中央大学大学院商学研究科 博士後期課程修了  
博士(会計学)

秋山 智美

社会学部助教  
●経歴・取得学位等  
日本大学大学院文学研究科博士後期課程 単位取得満期退学  
修士(文学)

澤海 崇文

社会学部助教  
●経歴・取得学位等  
東京大学大学院人文社会系研究科 博士後期課程修了  
博士(社会心理学)

大島 玲子

流通情報学部助教  
●経歴・取得学位等  
コロンビア大学大学院東アジア言語文化学部 夏期日本語教授法修士課程修了  
修士(人文科学)

加藤 洋平

法学部助教  
●経歴・取得学位等  
同志社大学大学院総合政策科学研究科 博士後期課程修了  
博士(政策科学)

大平 正軌

スポーツ健康科学部助教  
●経歴・取得学位等  
流通経済大学大学院スポーツ健康科学研究科修士課程修了  
修士(スポーツ科学)

小谷 究

スポーツ健康科学部助教  
●経歴・取得学位等  
日本体育大学大学院体育科学研究科 博士後期課程修了  
博士(体育科学)

寺中 祥吾

スポーツ健康科学部助教  
●経歴・取得学位等  
筑波大学大学院人間総合科学研究科 博士前期課程修了  
修士(体育学)

鈴木 俊夫

教育学習支援センター専任職員  
●経歴・取得学位等  
筑波大学大学院数理物質科学研究科 博士後期課程修了  
博士(理学)

鈴木 裕美

教育学習支援センター専任職員  
●経歴・取得学位等  
早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程満期退学  
修士(文学)

高瀬 章江

学生相談室

秋田 純哉

情報システム課

慶野 純一

教務課

渡辺 浩美

インストラクター  
●経歴・取得学位等  
流通経済大学大学院 スポーツ健康科学研究科修士課程修了  
修士(スポーツ科学)

## 第5号議案

### 2017年度収支予算に関する件

2017年度収支予算書 自2017年4月1日 至2018年3月31日 (金額単位:千円)

| 項目          | 予算     | 備考                           |
|-------------|--------|------------------------------|
| 前年度からの繰越    | 4,504  |                              |
| 前年度の回収      | 2,336  |                              |
| 入会金         | 7,015  | 新入生1,400名(うち留学生146名)、編入生3名   |
| 会費収入        | 66,045 |                              |
| 計           | 73,060 |                              |
| 収入合計(A)     | 79,900 |                              |
| 通信費         | 2,000  | 広報誌送料ほか                      |
| 印刷費         | 1,200  | 広報誌印刷、総会案内印刷ほか               |
| 会議費         | 200    |                              |
| 事務費         | 5,000  |                              |
| 父母懇談会費      | 4,500  | 会場使用料、案内状・配付資料作成ほか           |
| 雑費          | 150    |                              |
| 小計          | 13,050 |                              |
| 諸行事後援費      | 9,000  | 惜別会、卒業記念品                    |
| 小計          | 9,000  |                              |
| 求人開拓費       | 900    | 求人のための大学案内作成ほか               |
| 就職指導費       | 12,600 | 業界説明会開催費、模擬試験等受験料、学生配布資料作成ほか |
| 小計          | 13,500 |                              |
| 課外活動補助費     | 9,000  | スポーツ安全協会傷害保険、課外活動備品ほか        |
| 大学祭・体育祭補助費  | 1,600  |                              |
| クラブ顧問補助費    | 28,000 | クラブ顧問添付費補助ほか                 |
| 小計          | 38,600 |                              |
| 環境整備寄付金     | 2,000  |                              |
| 支出合計(B)     | 76,150 |                              |
| 翌年度へ繰越(A-B) | 3,750  |                              |



## 第3号議案

### 2017年度役員選出に関する件

2017年度の役員が決定いたしました。

|     |        |
|-----|--------|
| 会長  | 佐久間 行雄 |
| 副会長 | 柴田 賢治  |
|     | 湯原 秀一  |
| 監事  | 山田 佳史  |
|     | 松園 洋   |

以上

## 第4号議案

### 2017年度事業計画に関する件

#### 2017年度 事業計画

2017年度は、本後援会の目的(会則第3条)及び事業(第5条)にそって、次に掲げる事業を推進していくものとする。

#### 1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の実施に伴う諸費用の援助

| 開催都市     | 開催予定日    |
|----------|----------|
| 龍ヶ崎キャンパス | 7月1日(土)  |
| 新松戸キャンパス | 7月8日(土)  |
| 佐賀市      | 7月15日(土) |
| 鹿児島市     | 7月16日(日) |
| 松本市      | 7月22日(土) |
| 富山市      | 7月23日(日) |
| 大阪市      | 8月5日(土)  |
| 静岡市      | 8月6日(日)  |
| 盛岡市      | 8月26日(土) |
| 仙台市      | 8月27日(日) |
| 岡山市      | 9月9日(土)  |
| 徳島市      | 9月10日(日) |

(2) 広報誌の発行及び費用援助

大学と父母を結ぶ広報誌『RKU Today』発行の費用を負担する。

#### 2 就職活動への援助

- 求人開拓に関する援助
- 就職指導に関する援助
- 就職適性検査・就職実践模擬試験受験料の全額負担

#### 3 課外活動に対する援助

- 文化系、運動系クラブに対する援助
- 課外活動関係設備を充実するための援助
- 課外活動傷害保険料の全額負担

#### 4 諸行事への援助

- 学生が開催する大学祭等の行事に対する援助
- 卒業生に対する卒業記念品の贈呈、惜別会開催費用の援助

#### 5 後援会奨学金の貸与

家計急変等により学業継続が困難となった学生に大学と協力し、後援会奨学金を貸与する。

#### 6 その他

環境整備への援助

以上

# 2017年度後援会総会 報告

2017年度後援会総会が4月1日、入学式終了後に開催され、各議案について審議、承認がなされました。本学在学生の父母で構成される後援会は、各家庭と大学との連携を深め、また本学の発展、向上を図るために各種事業を行っています。

## 第2号議案

### 2016年度収支決算に関する件

2016年度収支決算書 自2016年4月1日 至2017年3月31日 (金額単位:円)

| 項目          | 予算(a)      | 実績(b)      | 増減(a-b)     | 備考                               |
|-------------|------------|------------|-------------|----------------------------------|
| 前年度からの繰越    | 804,163    | 804,163    | 0           |                                  |
| 前年度の回収      | 2,300,000  | 2,300,000  | 0           |                                  |
| 入会金         | 7,125,000  | 7,055,000  | 70,000      | 入学者1,419名(うち外国人留学生127名)加えて、編入生2名 |
| 会費収入        | 67,663,000 | 67,290,000 | 373,000     | 入会金・会費減額者10名                     |
| 利息収入        | 0          | 2,352      | △ 2,352     | 預金利息                             |
| 計           | 74,788,000 | 74,347,352 | 440,648     |                                  |
| 収入合計(A)     | 77,892,163 | 77,451,515 | 440,648     |                                  |
| 通信費         | 2,500,000  | 1,466,113  | 1,033,887   | 広報誌送料、総会通知等                      |
| 印刷費         | 1,200,000  | 421,585    | 778,415     | 上記印刷費等                           |
| 会議費         | 200,000    | 144,672    | 55,328      |                                  |
| 事務費         | 5,000,000  | 4,910,000  | 90,000      |                                  |
| 父母懇談会費      | 4,500,000  | 3,457,677  | 1,042,323   | 父母懇談会開催費用                        |
| 雑費          | 150,000    | 68,098     | 81,902      | 振込手数料他                           |
| 小計          | 13,550,000 | 10,468,145 | 3,081,855   |                                  |
| 諸行事後援費      | 9,000,000  | 6,360,640  | 2,639,360   | 卒業記念品代、惜別会費用                     |
| 小計          | 9,000,000  | 6,360,640  | 2,639,360   |                                  |
| 求人開拓費       | 1,350,000  | 888,166    | 461,834     | 就職用大学案内作成費等                      |
| 就職指導費       | 12,155,000 | 12,496,712 | △ 341,712   | 就職説明会等補助、就職適性検査・就職模試受験料          |
| 小計          | 13,505,000 | 13,384,878 | 120,122     |                                  |
| 課外活動補助費     | 9,000,000  | 4,400,077  | 4,599,923   | 課外活動備品購入等、スポーツ傷害保険料              |
| 大学祭・体育祭補助費  | 1,300,000  | 1,300,000  | 0           | 大学祭への援助                          |
| クラブ顧問補助費    | 27,000,000 | 32,697,442 | △ 5,697,442 | 遠征、合宿等の旅費等の補助                    |
| 小計          | 37,300,000 | 38,397,519 | △ 1,097,519 |                                  |
| 環境整備寄付金     | 2,000,000  | 2,000,000  | 0           |                                  |
| 前渡金         | 0          | 2,335,505  | △ 2,335,505 |                                  |
| 税金          | 0          | 359        | △ 359       |                                  |
| 支出合計(B)     | 75,355,000 | 72,947,046 | 2,407,954   |                                  |
| 翌年度へ繰越(A-B) | 2,537,163  | 4,504,469  | △ 1,967,306 |                                  |

#### 財産目録 (2017年3月31日現在)

(金額単位:円)

| 項目                    | 金額         | 摘要      |
|-----------------------|------------|---------|
| (一般資金)                |            |         |
| 現金                    | 94,413     | 手許残高    |
| 預金(常陽銀行 竜崎支店)         | 4,410,056  | 期末残高    |
| 小計                    | 4,504,469  |         |
| (育英資金)                |            |         |
| 定期預金(常陽銀行 竜崎支店)       | 10,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(常陽銀行 竜崎支店)       | 15,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(常陽銀行 竜崎支店)       | 10,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(常陽銀行 竜崎支店)       | 10,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(千葉銀行 柏支店)        | 10,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(千葉銀行 柏支店)        | 10,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(千葉銀行 柏支店)        | 15,000,000 | 育英基金    |
| 定期預金(千葉銀行 柏支店)        | 5,000,000  | 育英基金 果実 |
| 普通預金 奨学金口座(常陽銀行 竜崎支店) | 3,842,250  | 育英基金 果実 |
| 育英基金貸付金               | 2,912,000  | 5名      |
| 小計                    | 91,754,250 |         |
| 合計                    | 96,258,719 |         |
| 負債の部                  | 0          |         |
| 差引正味財産                | 96,258,719 |         |

#### 監査報告書

流通経済大学後援会会則第10条第3項の規定により、2016年度流通経済大学後援会収支決算について諸帳簿を監査した結果、その内容についてはいずれも正当なものと認め、第13条の規定により報告いたします。

2017年3月27日

監事 佐久間 行雄  
監事 山田 佳史

## 第1号議案

### 2016年度事業報告に関する件

#### 2016年度 事業報告

2016年4月1日開催の後援会総会において、ご承認いただいた事業計画にもとづいて、次のとおり2016年度の事業を実施した。

#### 1 後援会会員(父母)と大学との連携

(1) 父母懇談会の開催状況

| 開催都市     | 実施日      | 父母出席者数 |
|----------|----------|--------|
| 龍ヶ崎キャンパス | 7月2日(土)  | 204名   |
| 新松戸キャンパス | 7月9日(土)  | 369名   |
| 福岡市      | 7月16日(土) | 17名    |
| 那覇市      | 7月17日(日) | 5名     |
| 八戸市      | 7月23日(土) | 7名     |
| 秋田市      | 7月24日(日) | 15名    |
| 新潟市      | 7月30日(土) | 17名    |
| 高崎市      | 7月31日(日) | 18名    |
| 郡山市      | 8月27日(土) | 21名    |
| 名古屋      | 8月28日(日) | 8名     |
| 広島市      | 9月10日(土) | 5名     |
| 高知市      | 9月11日(日) | 8名     |
| 12会場     |          | 694名   |

(2) 広報誌発行の費用援助

大学と父母を結ぶ広報誌『RKU Today』発行の費用を負担した。

#### 2 就職活動への援助

後援会発足以来の重点施策の一つである大学の求人開拓や就職指導に関して全面的に協力し、費用の一部を負担した。また、就職適性検査・就職実践模擬試験の受験料を全額負担した。

#### 3 課外活動等に対する援助

- 文化系、運動系クラブに対する援助  
大学の課外活動振興が円滑に推進できるよう、文化系、運動系クラブに備品を購入する等の援助をした。
- 課外活動関係設備を充実するため援助した。
- 課外活動傷害保険料を全額負担した。

#### 4 諸行事への援助

- 学生が開催する大学祭等の行事に対して援助金を交付した。
- 卒業生に対し卒業記念品を贈呈し、惜別会開催の費用を援助した。

#### 5 その他

環境整備への援助

以上



## 全日本学生ライフセービングプール選手権大会で入賞

# 5

学生ライフセーバーの日本一を競い合う「第8回全日本学生ライフセービングプール選手権大会」が2017年2月25日・26日に宮城県総合運動公園総合プール（宮城県宮城郡利府町）で開催されました。

流通経済大学ライフセービング部からは、この全日本学生選手権大会に男女合わせて20名の学生たちが標準記録を突破して出場し、好成績をおさめました。日頃より部員たちは救助力を向上させるために競技力の向上を目指しており、その成果が今回の選手権にあらわれました。

主な成績(個人/団体)は以下の通りです。

(競技成績)

- 女子25mマネキンキャリー 2位  
長江亜実(経済学部4年)
- 男子ラインスロー 2位  
亀谷重思(スポーツ健康科学部3年)  
千代大斗(スポーツ健康科学部3年)
- 男子4×50m特別メドレーリレー 4位  
黒江良之(スポーツ健康科学部4年)  
小山広将(スポーツ健康科学部3年)  
遠藤勝久(スポーツ健康科学部3年)
- 女子100mレスキューメドレー 5位  
長江亜実(経済学部4年)
- 男子100mマネキンキャリー・ウィズフィン 5位  
黒江良之(スポーツ健康科学部4年)
- 女子4×25mマネキンリレー 5位  
間根山花子(社会学部4年)  
長江亜実(経済学部4年)  
今江夏希(スポーツ健康科学部3年)  
大内みのり(スポーツ健康科学部3年)

- 女子4×50m障害物リレー 6位  
長江亜実(経済学部4年)  
今江夏希(スポーツ健康科学部3年)  
大内みのり(スポーツ健康科学部3年)  
久保田風子(スポーツ健康科学部1年)
- 女子4×50m特別メドレーリレー 7位  
長江亜実(経済学部4年)  
今江夏希(スポーツ健康科学部3年)  
久保田風子(スポーツ健康科学部1年)
- 女子4×50mメドレーリレー 8位  
間根山花子(社会学部4年)  
柳遥夏(スポーツ健康科学部4年)  
大内みのり(スポーツ健康科学部3年)  
大柿日和(経済学部2年)

- 男子4×25mマネキンリレー 8位  
黒江良之(スポーツ健康科学部4年)  
遠藤勝久(スポーツ健康科学部3年)  
小山広将(スポーツ健康科学部3年)  
亀谷重思(スポーツ健康科学部3年)
- 女子200mスーパーライフセーバー 8位  
久保田風子(スポーツ健康科学部1年)
- 女子BLSアセスメント A判定  
大柿日和(経済学部2年)  
横山綺実(スポーツ健康科学部1年)
- 男子BLSアセスメント A判定  
黒江良之(スポーツ健康科学部4年)  
遠藤勝久(スポーツ健康科学部3年)



長江亜実  
(女子25mマネキンキャリー 2位)



亀谷重思・千代大斗  
(男子ラインスロー 2位)

## 陸上競技部 関東学生陸上競技対校選手権大会 男子2部校総合優勝

# 7

2017年5月25日～28日まで日産スタジアム(新横浜)で開催された第96回関東学生陸上競技対校選手権大会において、本学陸上競技部が初の男子2部校総合優勝(4回目のフィールド優勝を含む)を果たしました(2位 大東文化大学、3位 駿河台大学)。

この結果、来年行われる第97回大会では男子1部校として大会に臨みます。今後とも応援をよろしくお願いいたします。



## 海浜実習実施

# 6

2017年6月27日～7月3日、スポーツ健康科学部全員が参加する渡嘉敷島での海浜実習を2班に分かれて実施しました。

海浜実習は、水泳はもちろん、救命救急法や心肺蘇生法、水難救助の訓練など水辺活動を安全に展開する方法を学び、さらに「人間力」と「生命の尊厳」についても理解を深める3泊4日の実習です。



※写真は昨年の様子。

## 2017年度入学式挙行

# 2

2017年4月1日、2017年度入学式が龍ヶ崎キャンパスのスポーツ健康センターメインアリーナで挙行されました。

会場は学部新入生1,439名に加え、大学院生や編入生、ご父母の方々で満席となり、野尻俊明学長から式辞、安藤伸樹校友会会長からは祝辞が贈られました。



## 2016年度卒業式ならびに大学院学位記授与式挙行

# 1

2017年3月20日、龍ヶ崎キャンパスのスポーツ健康センターメインアリーナにおいて、2016年度卒業式ならびに大学院学位記授与式が挙行されました。

卒業式終了後は惜別会が催され、卒業生は恩師や校友と交流し、学び舎で学生としての最後の時間を過ごしていました。





『小売業の国際化要因  
—市場拡大時代における  
日本小売業の将来性—』  
横井のり枝 著

文化習慣の差異により、国際化が難しいとされる食品を取り扱う小売業の海外市場進出を、データ分析により示唆した一冊。国際流通や国際マーケティングを実践的に学びたい初学者、そして今後の国際化を考える実務家に、新たな視点を提供する。

A5判・上製・198頁・2,700円＋税



『(増補・改訂版)スポーツの世界を学ぶ  
—スポーツ健康科学入門—』  
「スポーツの世界を学ぶ」編集委員会

スポーツの多岐にわたる学問領域を網羅し、初学者がよりわかりやすくスポーツを学べるよう、十分に吟味した一冊。全体的な構成は、はじめにコーチング領域、続いて医学的領域、トレーニング論領域、スポーツ社会科学領域とし、前後で関連領域が把握できるようになっている。

A5判・並製・166頁・1,400円＋税



『環境論ノート  
—地球のためにできること—』  
久塚謙一 著

本書は、環境・エネルギー・食料等の問題と対応策に関心を持つ人々を対象に、「生態系としての地球」上で起きている諸問題の動向と対応策のヒントをまとめたものである。読者が読み解きやすいように図表を多用し、深掘りしやすいように数多くのWeb情報を明示した点が本書の特徴となっている。

B5判・並製・200頁・2,500円＋税



『観光と情報システム』  
中谷秀樹 編著 / 清水久仁子 共著

日本が掲げる観光立国の目標と課題を明確にし、観光を支える交通サービスの歴史と将来を俯瞰。また、島国である日本にとって海外との往来に必要な航空輸送事業並びに観光産業の発展を支える情報システムを解説する。観光のプロフェッショナルを目指す学生、ビジネスマンに不可欠な書。

A5判・並製・264頁・1,800円＋税



年間大賞

岡田喬一郎  
(経済学科2年)  
「ホーンテッド・キャンパス」  
榎木理宇 著  
(角川書店)

読書コメント大賞は、自分が読んだ本のおすすめコメントを感想も交えながら、A4用紙にPOP風に作品をまとめてもらい、その中から優秀な作品を選考するという企画です。選考は年間3回行われ、2016年度の応募総数は349点でした。

その中から栄えある大賞と優秀賞に輝いた作品をご紹介します。学生たちの個性あふれる作品をご覧ください。



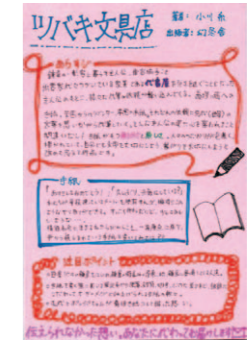
年間優秀賞

金成健瑠(ビジネス法学科1年)  
「不思議の国のアリス」  
ルイス・キャロル 著 河合祥一郎 訳  
(角川書店)



年間優秀賞

軽部美琴  
(社会学科1年)  
「銀河鉄道の夜」  
宮沢賢治 著(新潮社)



年間優秀賞

矢野アマンダ  
由嘉利  
(ビジネス法学科1年)  
「ツバキ文具店」  
小川糸 著(幻冬舎)

第18回 観光クラブ総会・懇親会開催

13

本学国際観光学科の新旧教員・卒業生が中心となって発足した観光クラブの第18回総会・懇親会が新松戸キャンパスにて2017年3月4日に行われました。

参加者は、80名を超え、学生時代の思い出話に留まらず、現在の仕事について意見を交換しあえる場となりました。また、将来観光・宿泊業に就職を希望している学生たちが、現場の第一線で活躍しているOB/OGに質問をしている光景がとても印象的でした。



【編集後記】

- 流通経済大学は創立50年を超えて、重ねられた伝統を踏まえながらも、新たな姿勢で、なおかつ生きいきとして将来に向かおうとしております。
- 本年4月、スポーツ健康科学部に新学科が設置されて、定員100名の新入生を迎えることができました。昨年4月に新松戸キャンパスの2号館、本年4月に龍ヶ崎キャンパスの2号館がそれぞれ竣工しました。本学の組織とキャンパスの景観が新たに変わりつつあります。

春季公開講座開催

12

2017年度春季公開講座を松戸市教育委員会と連携して、新松戸キャンパスにて下記のとおり開催しました。



「最近の経済情勢と日銀の金融政策」  
—通貨の意味や金融政策の手段、効果について平易に解説する—  
【全2回】

日程:6月3日(土)、6月10日(土)  
時間:10時から11時30分  
講師:法学部 溝田泰夫 教授  
会場:新松戸キャンパス  
定員:100人  
費用:無料

「改憲論から憲法を考える」

日程:6月17日(土)  
時間:10時から12時  
講師:法学部 前田聡 准教授  
会場:新松戸キャンパス  
定員:100人  
費用:無料  
備考:学園祭と同時開催

- 本学は国際交流に、学術・文化の企画に、そしてスポーツ活動に、よりいっそう力を入れております。そこに携わる学生諸君、OBのかたがた、教職員たちの生きいきとした姿があります。
- 本誌33号は、半世紀を超えた本学のそうした現況を記して、皆様にお送りいたします。

(編集子)

流通経済大学と松戸市の包括的な連携協定調印式

10

2016年4月11日、新松戸キャンパスにおいて、松戸市との「包括的連携協定」調印式がとり行われました。

本学の野尻俊明学長は「これまで本学は市との連携の一環として各種会議のメンバーに教員が就任、図書館の地域開放などを実施してきました。今後は、大学の資源を市、市民のためにより一層役立てていきたい」とコメント。松戸市の本郷谷健次市長からは「2020年東京五輪・パラリンピックに向け、スポーツ健康科学部のある流通経済大学と連携を深め、スポーツ振興に力を入れたい」とのお言葉がありました。

調印式では、本協定に至る経緯や趣旨についての説明後、協定書への署名を交わしました。



3年生を対象とした「学内合同企業説明会」を開催

9

2017年3月6日・8日・10日は新松戸キャンパスで、7日・9日は龍ヶ崎キャンパスで、3年生を対象とした「学内合同企業説明会」が、のべ180社の人事担当者を迎えて開催されました。

人事担当者の説明を学生たちは真剣な眼差しで聞き、積極的に質問するなど、充実した説明会となりました。



# OPEN CAMPUS 2017 開催中!

流通経済大学では現在、オープンキャンパスを新松戸、龍ヶ崎の両キャンパスで開催中です。学生アドバイザーや教職員に学部学科のこと、学生生活のこと、キャンパスのことなど、何でも聞いて本学をもっと知ってください。事前予約不要です。お気軽にご参加ください。



## 開催日程

### 新松戸キャンパス

千葉県松戸市新松戸 3-2-1

7 / 22 [土]

8 / 5 [土]

8 / 19 [土]

9 / 2 [土]

10 / 1 [日]

※10/1は経済・流通情報・法・社会の4学部実施

### 龍ヶ崎キャンパス

茨城県龍ヶ崎市 120

7 / 29 [土]

8 / 26 [土]

9 / 10 [日]

10 / 1 [日]

※10/1はスポーツ健康科学部のみ実施

## 開催時間 (事前予約不要)

11:00 - 16:00

## メニュー

- 全体説明会
- 模擬授業
- 学部学科相談
- 入試相談
- A0エントリー
- 奨学金・就職相談
- キャンパスツアー
- 先輩とのフリートーク
- 学食体験
- など

## RKU GUIDE BOOK 2018

入試センターまでお電話かEメールにてご請求ください。ホームページからお申し込みいただくこともできます。(送料とも無料)



## お問い合わせ

流通経済大学入試センター

☎ 0120-297-141

🌐 <http://www.rku.ac.jp/>

✉ [ees@rku.ac.jp](mailto:ees@rku.ac.jp)

**RKU** RYUTSU KEIZAI  
UNIVERSITY

流通経済大学広報誌 **RKU Today vol.33** 2017年7月発行

編集・発行 / 学校法人日通学園 流通経済大学

茨城県龍ヶ崎市120 〒301-8555 TEL:0297-64-0001(代表)

